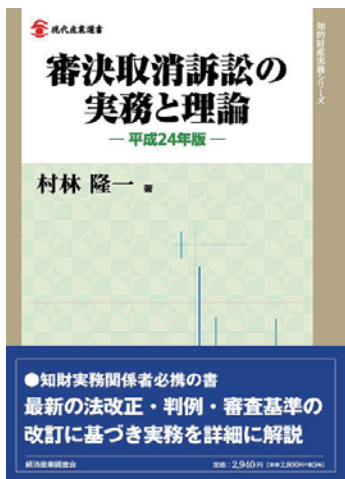


審決取消訴訟の 実務と理論

—平成24年版—

弁護士・弁理士 村林 隆一 著



A5判 246頁
定価 2,940円
(本体2,800円+税5%)
ISBN978-4-8065-2909-5

知財実務関係者必携の書 最新の法改正・判例・審査基準の 改訂に基づき実務を詳細に解説

本書は、「審決取消訴訟の理論と実務～平成21年版～」の改訂版です。

今回の改訂は、主として平成23年特許法等の一部改正（平成24年4月施行）に基づくものです。

本書では、審決取消訴訟に直面したときに、「どのようにして訴状を作成したらよいのか」との観点から、実務を詳細に解説しつつ、理論的な問題も考察しました。

弁護士・弁理士の方々をはじめ、知的財産実務に携わる企業関係者の皆様にもお薦めの一冊です。

申込書

申込年月日 年 月 日

審決取消訴訟の実務と理論 -平成24年版-

冊

購入します。

会社名	部課名
ご住所 〒	
電話	ご担当者
FAX	

お客様の情報は、商品や請求書の発送、新刊書やセミナー・説明会等の各種ご案内など、当会の事業活動に限り使用させていただきます。お客様情報の変更・訂正・削除が必要な場合及び各種ご案内が不要の場合は下記までご連絡下さい。

申込先 FAX : 03-3535-4884

財団法人経済産業調査会 業務部 業務課
〒104-0061 東京都中央区銀座2-8-9
木挽館銀座ビル 電話03-3535-4882

はじめに
略語集

第1部 審決取消訴訟

第1章 総論

- 第1節 審決取消等の運用機関
- 第2節 特許訴訟の意義
- 第3節 審決取消訴訟の目的物及び種類

第2章 訴状

- 第1節 〔書式1〕
- 第2節 適用される法規
- 第3節 訴えの提起
- 第4節 当事者
- 第5節 代理人
- 第6節 補佐人
- 第7節 補助参加人
- 第8節 事件の表示
- 第9節 訴訟物の価額及び印紙の額
- 第10節 請求の趣旨
- 第11節 請求の原因
- 第12節 証拠方法
- 第13節 添付書類
- 第14節 作成年月日
- 第15節 作成者の訴訟上の資格氏名並びに押印
- 第16節 裁判所の表示

第3章 受付

- 受付票〔書式2〕
- 呼出状〔書式3〕

第4章 答弁書〔書式4〕

第5章 準備書面〔書式5〕

第6章 弁論準備手続

第7章 口頭弁論〔書式6〕

第8章 証拠

第9章 審決取消訴訟の実態

第10章 審決取消訴訟の性質

- 第1節 旧憲法時代の審決取消訴訟
- 第2節 現行法に於ける審決取消訴訟
- 第3節 審決取消訴訟の性質
- 第4節 審決取消訴訟の審理
- 第5節 審決取消訴訟の終了
- 第6節 判決
- 第7節 訴訟完結後の裁判所の処置
- 第8節 訴訟費用
- 第9節 上訴

第11章 対価の額についての訴

- 第1節 通常実施権の裁定
- 第2節 異議の申立及び訴訟
- 第3節 対価の額の訴

第12章 審決無効確認訴訟

第13章 補論Ⅰ 発明の要旨と特許発明の技術的範囲

第14章 補論Ⅱ 立法論

第15章 補論Ⅲ 権利濫用の抗弁と無効審判制度

文献(著書のみ)

第2部 判決資料

- 資料Ⅰ 最平成3年3月8日判決
- 資料Ⅱ 最昭和51年3月10日大法院判決
- 資料Ⅲ 最平成3年4月23日判決
- 資料Ⅳ 最平成4年4月28日判決
- 資料Ⅴ 最平成20年4月24日判決
- 資料Ⅵ 最平成20年7月10日判決